

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(单位:t)

[illegible]

最終放流水水質分析結果表

令和7年度

月	水温 (℃)	① PH (基準値5.8～8.6)	② BOD (基準値 30mg/ℓ以下) ※(基準値 20mg/ℓ以下)	③ COD (基準値 40mg/ℓ以下)	④ SS (基準値 150mg/ℓ以下) ※(基準値 70mg/ℓ以下)	⑤ 大腸菌数 (基準値CFU/mℓ 日平均800)	⑥ 放流量 (m ³ /日)
4	18.2	7.5	0.4	2.5	0	10未満	653
5	19.8	7.5	0.3	2.7	1	10未満	677
6	21.7	7.4	0.2	2.5	0	10未満	713
7	23.5	7.4	0.1	2.1	0	10未満	699
8	23.8	7.4	0.5	1.9	0	10未満	665
9	22.8	7.5	1.9	2.1	0	10未満	674
10	20.5	7.4	0.8	1.9	0	10未満	576
11	17.0	7.5	0.4	2.0	0	10未満	645
12	15.0	7.4	0.6	2.4	0	10未満	689
1	12.9	7.5	0.4	2.2	1	10未満	686
2	14.0	7.4	0.7	2.7	0	10未満	697
3	16.0	7.3	0.2	2.6	0	10未満	640
平均	18.8	7.4	0.5	2.3	0	10未満	668

- ・②BOD、⑤大腸菌群数の数値は月1回の測定値、その他の項目の数値は1ヶ月間の平均値。
- ・水質の基準値については、『水質汚濁防止法』、※の項目については『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』による。

最終放流水の水質分析結果は、全て基準値以下であった。

用語解説((財) 日本環境衛生センターの文献より引用)

- ①PH (水素イオン指数)・・・酸性、アルカリ性の度合を示す。
- ②BOD(生物化学的酸素要求量)・・・水中に含まれる分解可能な有機物が好気性微生物の働きによって生物化学的に安定化するために必要とする酸素量。
- ③COD(化学的酸素要求量)・・・有機物の酸化に消費される酸化剤の酸素量。
- ④SS (浮遊物質)・・・水中に懸濁している物質。
- ⑤大腸菌群数・・・検水1mℓ中に含まれる菌数。(簡易菌検出紙による測定)

放流溝上流下流水質分析結果表

令和 7 年度

採取場所 1（放流溝から上流 1 0 m）

月	天気	水温 (℃)	① P H (基準値6.0～8.5)	② B O D (基準値 8mg/ℓ以下)	③ C O D (mg/ℓ)	④ S S (基準値 100mg/ℓ以下)
4月2日	曇	17.0	7.0	5.8	9.1	17
6月5日	晴	21.5	7.0	1.9	6.0	15
8月7日	雨	27.4	6.8	3.0	8.6	13
10月3日	曇	22.4	7.1	2.7	4.5	3
12月3日	曇	15.7	7.2	3.2	8.1	5
2月6日	曇	14.1	7.3	3.4	9.6	7
平均		19.7	7.1	3.3	7.7	10.0

採取場所 2（放流溝から下流 1 m）

月	天気	水温 (℃)	① P H (基準値6.0～8.5)	② B O D (基準値 8mg/ℓ以下)	③ C O D (mg/ℓ)	④ S S (基準値 100mg/ℓ以下)
4月2日	曇	16.8	7.1	1.2	5.8	6
6月5日	晴	21.1	7.1	0.2	4.3	12
8月7日	雨	26.7	7.0	0.9	5.0	8
10月3日	曇	20.6	7.2	0.9	2.5	3
12月3日	曇	15.7	7.3	0.8	5.0	3
2月6日	曇	14.4	7.3	0.6	3.8	3
平均		19.2	7.2	0.8	4.4	5.8

・昭和 4 6 年 1 2 月 2 8 日環境庁告示第 5 9 号に基づく環境基準

放流溝上流下流の水質分析結果は、全て基準値以下であった。